

株式会社小山田工業所



質実
Sturdiness
鋼建



i-Construction 2.0 到来

日本の高度成長期以降に集中的に整備された道路や鉄道などの巨大インフラ設備は、現在50年を経過し、2028年には橋梁全体の50%が耐用年数を超過する。近い将来、多くの巨大インフラは老朽化が進み、地域住民の移動や自動車・トラック等の物流の安全面で危惧されている。一方で、建設業界では、高齢化や担い手不足が大きな課題となっており、働き方改革に即した労働環境の改善が急務となっている。この様な課題に対して、国土交通省では、2040年度までに建設現場の生産性1.5倍向上を目標に、「施工のオートメーション化」「データ連携のオートメーション化」「施工管理のオートメーション化」を3本の柱に、建設現場で働く一人ひとりが生み出す価値を向上し、少ない人数で、安全に、快適な環境で働く生産性の高い建設現場の実現を目指すための取組み「i-Construction 2.0」へ、バージョンアップされた。

主力は大型構造物

1948年小山田溶接工業として起業から創業76年を迎える。当初小物鉄製品の加工製作からスタート、高度成長期に取扱製品を大型化し、建築鉄骨製作を主力に事業を拡大。現在は土木鋼構造物に特化し、鉄道橋梁の製作・補修が主力。現場実測、設計、製作、施工と一貫体制が強み。地下鉄銀座線渋谷駅のホーム桁製作、品川京浜急行駅リニューアル工事桁などを手掛けるなど、大手ゼネコン・橋梁ファブリケーターから高い信頼を得ている。

快適な労働環境へ

当社の強みは、教育の充実。普通科卒でも『一級技能、技術資格』を目標に設定し、OJTを主体に人材育成を進め、多く資格取得者を輩出している。また、長時間労働の削減、快適な労働環境の実現に向け積極的なIT投資や工場、現場での改善活動を推進し業績改善につなげている。長年にわたり積み重ねてきた鉄骨構造物の実績を基に、これからも積極的に技術を磨き、挑戦し、新たな時代を見据えた技術力で、インフラ事業を通じて社会に貢献していく。

代表者からの
メッセージ

代表取締役社長
小山田 浩之



当社は1948年創業し、創業76年を迎えました。その間、鉄に関わる事業を展開、現在は道路・鉄道インフラの製作・施工そして補修・保守を通して、地域社会の安全・安心を下支えする活動をしております。『鉄とともに社会インフラを支える。鉄とともに地域の安全・安心を支える。鉄とともにより豊かな未来社会の創造を支える。』をモットーに今後とも活動して参ります。是非一緒に、当社そして鉄とともに地域に貢献しませんか!!

キラ★リPoint



Company DATA

- 事業内容 / 建設用金属製品(橋梁・鋼製タンク)の製造、鋼製橋梁上部架設 他鋼構造物全般の施工
- 資本金 / 9,814万円 ■従業員数 / 66名(女性9名) ■平均年齢 / 45.7歳 ■設立 / 1948年10月 ■売上高 / 12.1億円
- 初任給 / 200,000円(大卒)、185,000円(短大・専門卒)、170,000円(高卒)
- 福利厚生 / 社会保険完備、退職金共済、住宅・資格・家族手当、育児休業制度、介護休業制度、作業服貸与、時間単位有給取得制度、入社時有給休暇10日付与
- 休日・休暇 / 日、祝日、年末年始、GW、お盆休み、年間休日117日、有給平均取得日数12.7日

[本社所在地] 020-4132 盛岡市茨民字岩鼻 20-3 ☎019-683-2226